

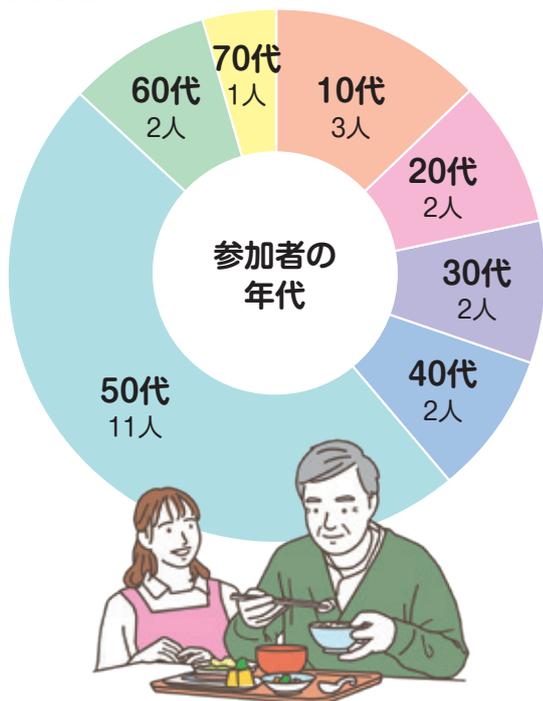


看護補助者キャンペーンウィーク

「看護補助者のお仕事体験会」

令和5年8月10日(木)、公益社団法人神奈川県看護協会において、日本看護協会の委託事業で、看護補助者に興味関心のある方々を対象に「お仕事体験会」を実施しました。猛暑の中でしたが、23名の幅広い年代の方々が参加しました。

講師に育生会横浜病院の吉澤看護部長と看護補助者の榎並さんをお迎えしました。吉澤看護部長から、看護補助者の仕事の内容や看護チームの一員として情報交換しながら仕事をしていること、榎並さんからは、患者さんからの「ありがとう」の言葉がうれしく、誇りを持って楽しく仕事をしているとお話がありました。



育生会横浜病院の吉澤看護部長(左)と看護補助者 榎並さん(右)

演習では、ベッドメイキングや車椅子移送の体験を行いました。参加者の皆さんから「見るのとやるのでは大きな違いがある」「患者さんの立場で考えて行動することが大切だ」「看護師や医師を支える立場の一員である看護補助者に魅力を感じた」等の感想がありました。

看護協会として初めての試みでしたが、看護補助者の仕事を知らせていただくよい機会になったと実感しました。

10月と11月には「看護補助者の研修会」を実施し、求人先をご案内します。(神奈川県看護協会 長場専務理事)



演習:ベッドメイキング



演習:車椅子体験